

会社案内

Corporate Profile

株式会社 e・オータマ

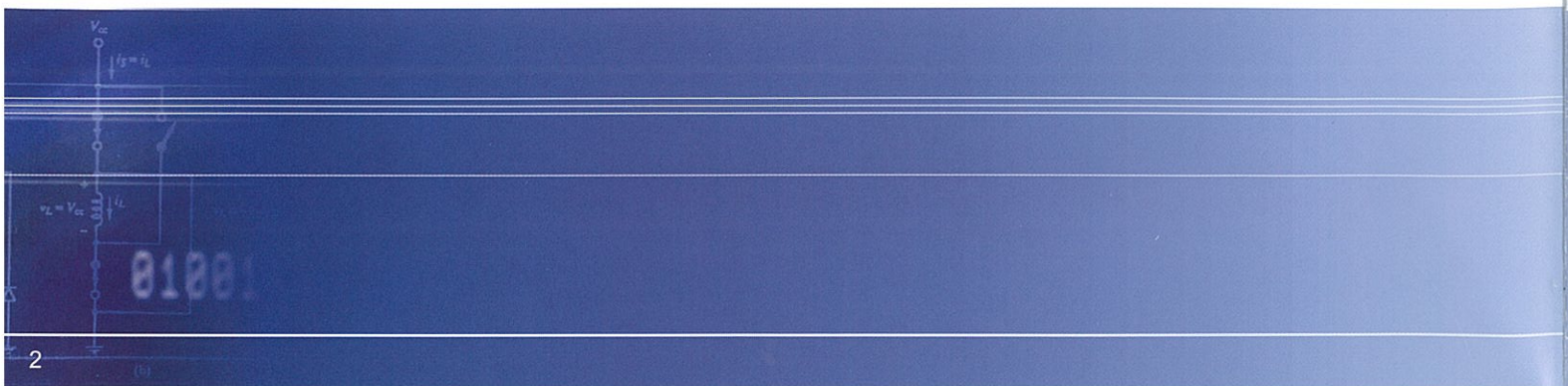


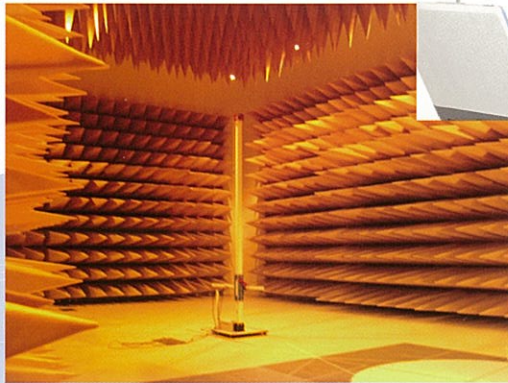
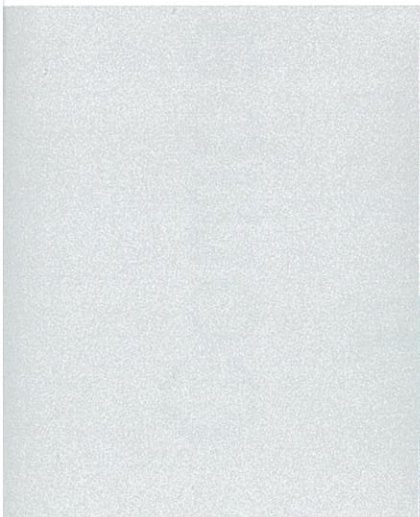
ワールドクラスの信頼性を、どうぞ。

私たちの暮らしを支える、多くの電子機器。e・オータマはこうした電子機器の電磁波にいち早く着目し、1989年の発足以来、精度の高いEMC試験を提供してまいりました。磁気シールドのトップメーカー、オータマの高い技術力を背景に、私たちの試験サイトは業界屈指の信頼性を誇り、国内外から高く評価されています。

EMC試験を通じて、豊かで安全な暮らしの実現に全力を挙げて取り組むe・オータマにご期待ください。

世界トップレベルのEMC試験で
豊かな未来を追究します。





世界最高水準の測定技術をお届けする e・オータマ

FCCやVCCIなど、電磁波規制の草創期1989年の設立以来、業界トップクラスの測定実績を誇ります。

信頼性の高い試験サービスを提供、株式会社 e・オータマ

e・オータマは、株式会社オータマのグループ会社として、信頼性の高い試験サービスを提供しています。

磁気シールドのトップメーカー [株式会社オータマ]

株式会社オータマは1964年の設立以来、磁気シールド部品や磁気シールドルームの設計・製作、磁気測定業務など幅広く事業を展開。計測、交通、船舶、航空、医療など、産業分野を支える磁気シールド技術とその評価技術が高く評価されています。





そして、未来へ。
明日の電磁波測定を支えます

会社沿革

- 1989 (平成1) 年 11月 山梨県芦川村にEMCオータマ株式会社創立
- 1990 (平成2) 年 1月 情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) が当社サイトを登録
5月 米国連邦通信委員会 (FCC) が当社を承認
- 1995 (平成7) 年 6月 テュフプロダクトサービスジャパン (株) が当社オープンサイトを承認
- 1996 (平成8) 年 11月 山梨県甲府市 (旧上九一色村) にTPSオータマ (株) 設立。EMS (イミュニティ) 事業を開始
- 1997 (平成9) 年 6月 ISO17025認定取得
- 2000 (平成12) 年 10月 R&TTE 指令に向けて欧州の無線関連試験を開始
- 2001 (平成13) 年 10月 東京都府中市にて医療機器の製品安全試験を開始
- 2002 (平成14) 年 7月 認定点検事業者として電波法の無線関連試験を開始
8月 EMCオータマ (株) はテュフオータマ (株) に社名変更
10月 テュフオータマ (株) がTPSオータマ (株) を吸収合併
- 2003 (平成15) 年 1月 東京メディカルラボで全般的な電気安全試験を開始し、名称を東京試験所に変更
- 2005 (平成17) 年 11月 CBTL認定取得
- 2006 (平成18) 年 3月 川崎市麻生区に新試験所が完成 (府中の試験所は全面移転)
- 2007 (平成19) 年 1月 テュフズードオータマ株式会社に社名変更
2月 EMC技術情報誌「Interference Technology」日本語版を発行開始 (無料Webマガジン)
5月 CBTLにEMCおよびOFF (情報技術機器: IEC 60950-1) を追加
10月 VCAから承認
- 2008 (平成20) 年 4月 総務省「登録証明機関」の登録完了
9月 芦川試験所にて振動試験を開始
- 2011 (平成23) 年 2月 東海EMCセンター開所
5月 A2LA認証取得
12月 BSMI (台湾) 認定取得
- 2012 (平成24) 年 4月 登戸試験所開所
- 2013 (平成25) 年 10月 株式会社e・オータマに社名変更
(テュフズードジャパン株式会社より自己株式を取得。オータマグループ会社となる)

会社概要

- 会社名 株式会社e・オータマ（登記名：株式会社イー・オータマ）
- 本社 〒206-0811 東京都稲城市押立1744-95
- 設立 1989年12月19日
- 資本金 2000万円
- 代表取締役 奥村哲也
- 株主 株式会社オータマ
- 取引銀行
りそな銀行
みずほ銀行
三菱東京UFJ銀行
横浜銀行
日本政策金融公庫
- 従業員数 46名
- 事業概要 電磁波測定、テレコム認証試験、
電磁環境調査、各国申請代行、
および付帯する業務一切
- URL <http://www.e-ohtama.jp>
- 主要設備
オープンサイト 3
電波暗室 9
シールドルーム 9
その他電波測定に必要な測定機器一式



代表取締役社長
奥村哲也

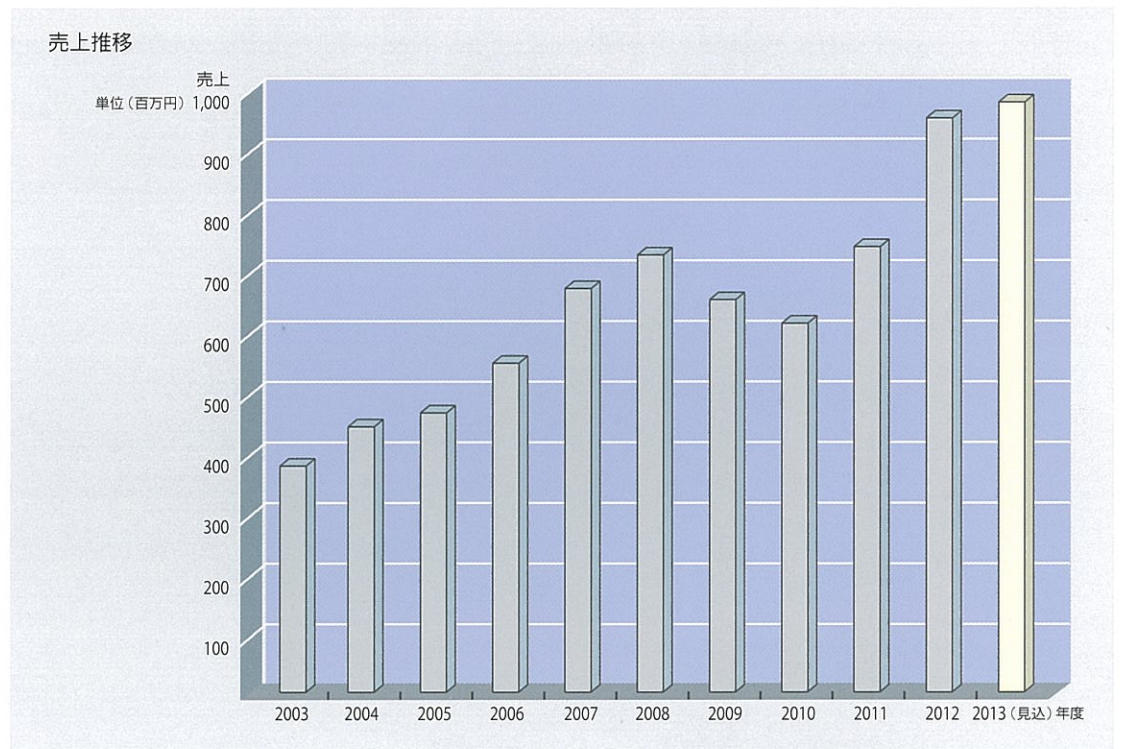
(2013年10月1日現在)



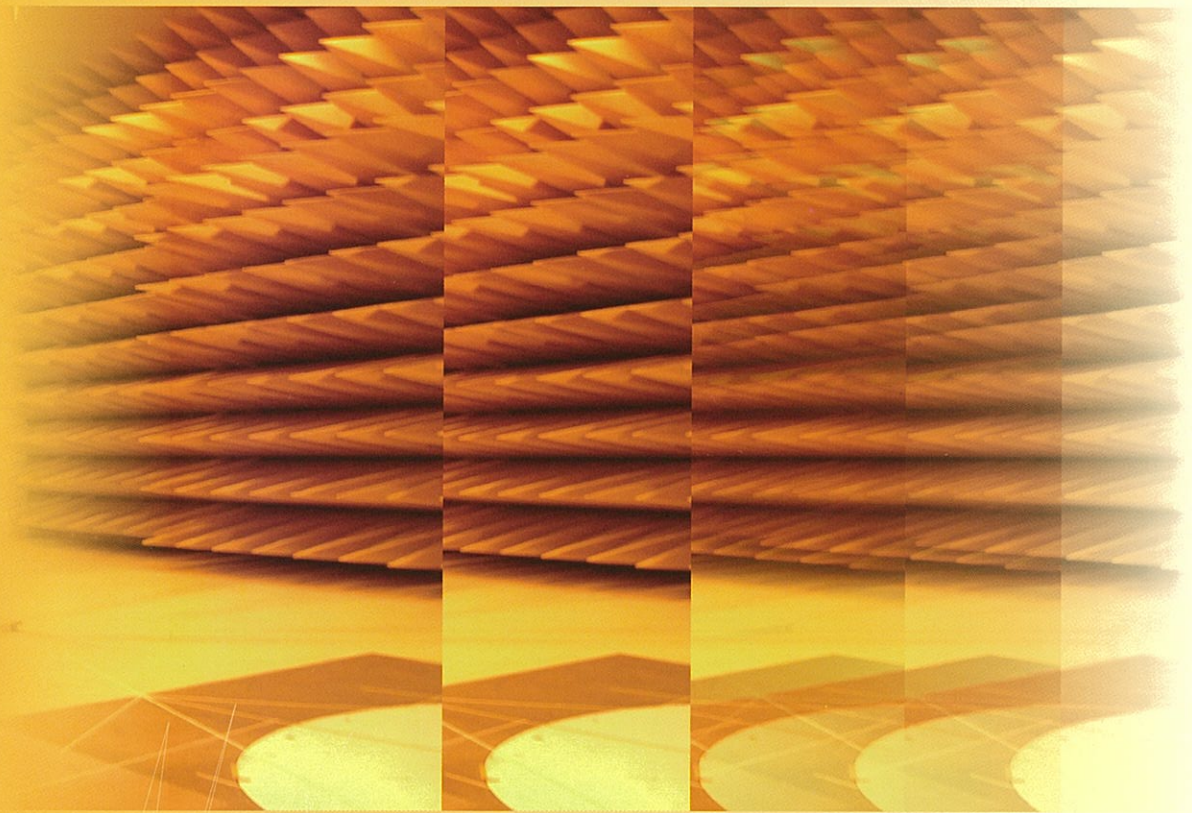
Management performances



経営実績



To the Future with e-OHTAMA Technology.



EMC

EMC試験—エミッション (EMI) 測定・イミュニティ (EMS) 試験

常に最高のEMC試験をお届けします

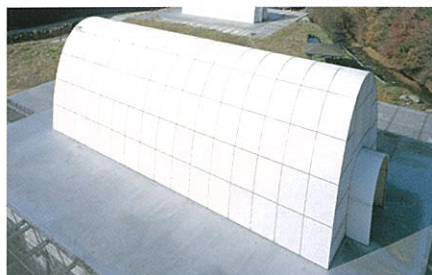
理想的な試験サイトと優れたエンジニアによって、
世界レベルの信頼性の高いEMC試験サービスを提供します。

電子機器の製品化や海外展開に必要なEMC規格試験

電子機器から発生する電磁波が、他の電子機器に干渉する場合があります (EMI: エミッション)。逆に、製品自体が周囲の電磁波に対して耐性をもっているかどうかという側面もあります (EMS: イミュニティ)。こうした影響を回避するには、電子機器が不要な電磁波を発生せず、また、周囲の電磁波に対して耐性をもつ必要があります。これがEMC (電磁両立性) で、電気・電子機器の製品化や海外展開する場合は、事前にEMC試験 (EMI測定とEMS試験) を受けなくてはなりません。

e・オータマの、高品質なEMC試験サービス

EMC試験サービスを卓越したレベルで実現するため、e・オータマは理想の試験サイトを用意。なかでも山梨EMCセンター EMI測定設備の設計図面は、VCCI技術資料のオープンサイト見本として扱われるほどのレベルの高さを誇っています。加えてデータ再現性にこだわる熟練のエンジニア、柔軟な対応力などにより、CEマーキング、VCCI、FCC、e/Eマークなど、国内外の認証適合に必要なEMI測定およびEMS試験で、世界トップレベルの信頼性を実現している試験所です。



EMC : Electro-magnetic Compatibility (電磁 (環境) 両立性)
EMI : Electro-magnetic Interference (エミッション、妨害波測定)
EMS : Electro-magnetic Susceptibility (イミュニティ、感受性試験)

Best solution for EMC test

EMCソリューション

最高品質の総合試験所を首都圏に、
車載専用の試験所を東海地区に、実現

車載・防衛・航空電子機器からIT・医療機器のEMC試験、ノイズ対策など
多彩なサービスを実現。

EMCすべてのサービスを実現

川崎市麻生区にあり、首都圏内の試験所として手軽にご利用いただける東京試験所では、無線、ノイズ対策も含めたトータルサービスをご提供可能。試験のスピードアップを図れます。約30名収容可能なセミナールームでは、新規格・指令への適合やノイズ対策のテクニックなど、さまざまなセミナーを随時開催しています。



車載専用試験所ならではのこだわり

中京地区の車載EMC需要に応え、愛知県刈谷市に専用試験所を開設。車載機器専用EMC設備を完備しています。もちろん、さまざまなノイズ問題を解析し具体的なソリューションを提案するノイズ対策サポートも、万全。電波暗室内部はサイト特性向上に十分な天井高5.7mを確保しました。



Noise consulting

To the Future with
e-OHTAMA Technology.

ノイズ対策支援

迅速なノイズ対策により、スムーズな製品化を支援します

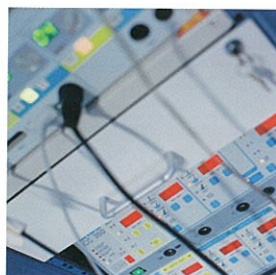
製品のノイズ問題が原因でEMC試験に適合できない場合にも、
e・オータマは豊富な経験と技術を駆使し、ノイズ対策支援を行います。

ノイズが低減しないときの対策を支援

製品設計段階からEMC評価段階まで、常につきまとうノイズ対策。その克服は、最終段階で特に大きな課題となります。このノイズ対策を、試験/回路設計/基板・筐体設計に精通した専任エンジニアが強力にサポート。ノイズの発信源・伝播経路の特定、製品に見合う対策の提案、さらに、ノイズ改善効果の確認という手法により、短期間で解決策をご提案します。

幅広い製品・分野で、ノイズ対策支援を実施

IT機器から医療・車載機器まで、幅広くノイズ対策支援を手がけています。当社試験所での対応はもちろん、お客様指定のサイトでの現地対応、製品をお預かりしてのノイズ解析、ノイズシミュレーションなどにも柔軟に対応。電気安全・医療安全の技術者との連携により、より商品化に適したノイズ対策手法をご提案するのがe・オータマの特長です。



e・オータマは総務省より登録を受けた登録証明機関です

EMC、電波法・電気通信事業法、SAR測定までワンストップでご提供。

無線関連・テレコム

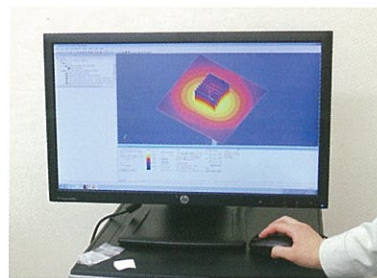
欧米向け無線通信機器の申請・評価測定サービスや、第三者試験所では国内初の認定点検業者（現・登録検査等事業者）として電波法測定サービスを開始。現在は総務省の登録証明機関として特定無線設備すべての技術基準適合証明や工事設計認証を実施しています。

電気通信事業法

総務省の登録認定機関として端末機器すべての認定が可能です。電波法+電気通信事業法を合わせて対応いたします。

SAR測定サービス

人体に近接して使用される無線機器に対し、比吸収率（SAR）試験が必須となっています。当社では各国規格におけるSAR測定が可能です。



Other services

To the Future with
e-OHTAMA Technology.

その他のサービス

関連するサービスを幅広く提供します

安全試験サービス

CB認証、電気用品安全法、安全性試験のためのサービスをご利用いただけます。各国認証取得サービスも合わせてご提供可能です。

申請代行サービス

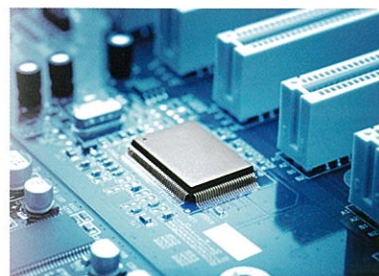
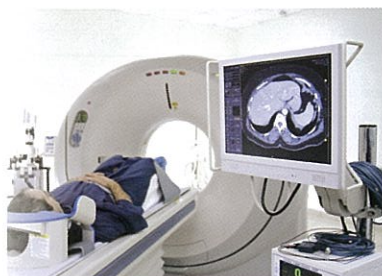
米国、韓国、台湾、中国など各国海外認証取得のための申請代行サービスを提供いたします。また、CEマーキング適合評価に必要な技術文書（Technical Documentation）の作成支援なども実施しています。また、東南アジアなどの地域も対応可能です。

出張EMC試験サービス

何らかの理由で製品持ち込みができない場合、国内トップクラス、千数百回の出張実績をもつ当社のテストエンジニアが出張試験（オンサイトテスト）を実施します。他の試験所では対応できなかった装置も、気軽にご相談ください。

その他のサービス

シールド特性評価、校正サービス、オーダーメイド試験などにも柔軟に対応します。



Location

的確なソリューションが、ここから生まれます

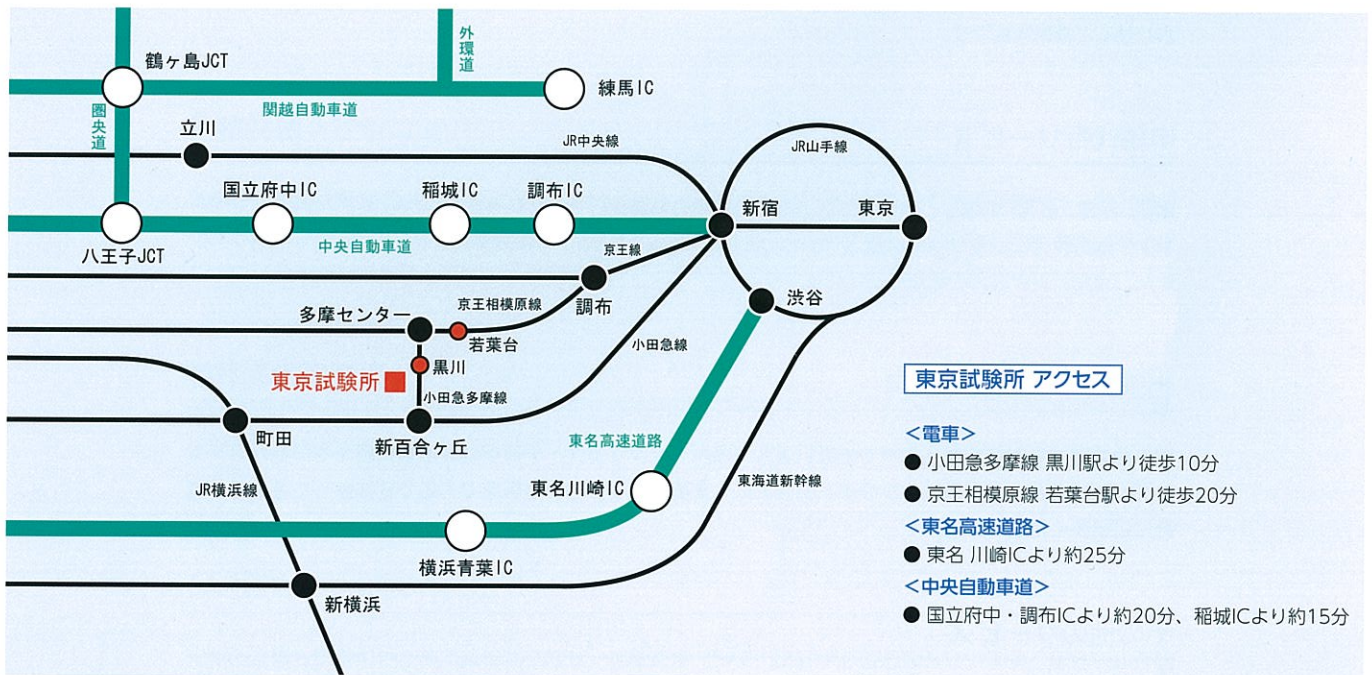
理想的ともいえる環境に、最先端の設備を結集。お客様の試験ニーズに、迅速かつ確実に応えることが可能です。

■ 東京試験所 (エミッション測定、イミュニティ試験)

川崎市のマイコンシティ内にある東京試験所は、10m法・3m法電波暗室や車載・防衛機器専用EMC試験室など、最新設備を備えたEMC総合試験所です。

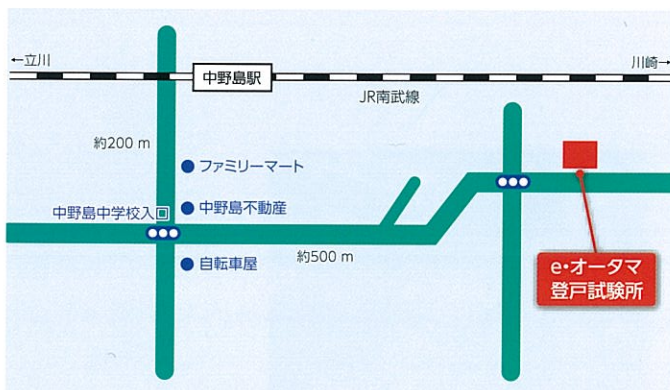


所在地 〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木 2-8-20
TEL. 044-980-2050 (代表) FAX. 044-980-2052



■ 登戸試験所 (エミッション測定、EMI ノイズ対策支援)

3m法電波暗室2基を完備。EMIノイズ対策検討、自主測定に便利なサイトです。



所在地 〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸 294
TEL. 044-819-8601 (サイト直通)
FAX. 044-819-8603



■ 山梨 EMC センター

● 山梨EMCセンター・芦川試験所 (エミッション測定)

世界最高水準の理想的な
オープンテストサイト3基を装備。
地デジの影響は全くありません。



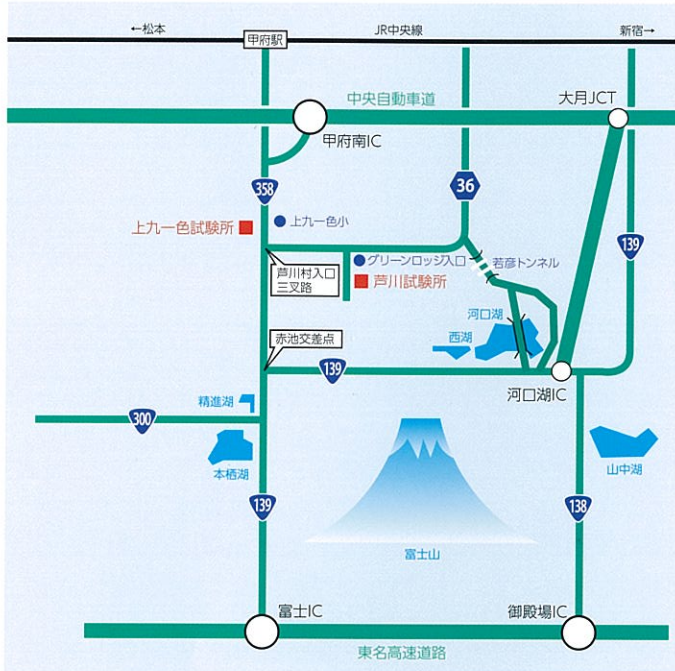
所在地 〒409-3704
山梨県笛吹市芦川町鶯宿 1661
TEL. 055-298-2141
FAX. 055-298-2125

● 山梨EMCセンター・上九一色試験所 (イミュニティ試験)

電波暗室2室、シールドルーム2室を備えた
EMC試験所です。迅速な対応力で、高度な
ニーズに的確に対応します。



所在地 〒409-3712
山梨県甲府市古閑町 3415
TEL. 0555-88-2580
FAX. 0555-88-2588



山梨EMCセンター アクセス

<電車>

- JR中央本線 甲府駅下車
- 甲府駅より車で約30分

<中央自動車道>

- 甲府南IC下車
- 甲府南ICから精進湖方面へ
- 所要時間…八王子ICから甲府南ICまで約60分、
甲府南ICから約15分

<東名高速道路>

- 御殿場ICより東富士五湖経由、富士吉田IC下車
- 富士吉田ICから精進湖方面へ
- 所要時間…横浜ICから富士吉田ICまで約80分、
富士吉田ICから約45分

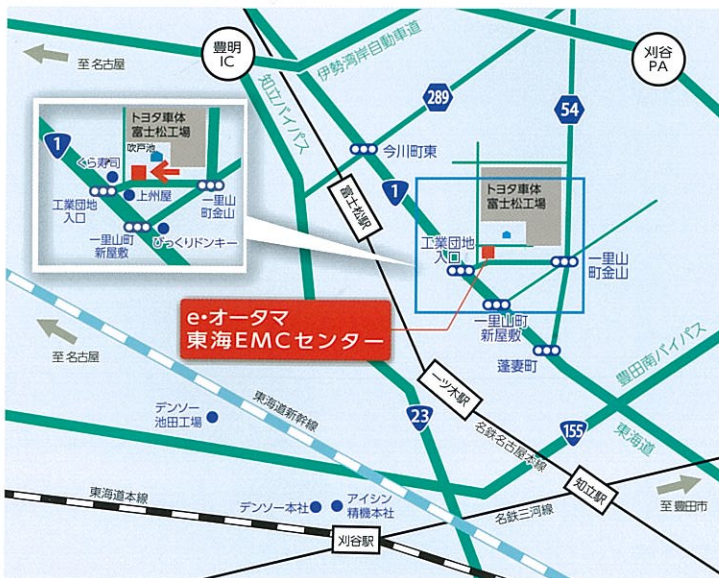
■ 東海 EMC センター (車載エミッション測定、イミュニティ試験)

各自動車メーカー独自規格に対応。

自動車部品用電波暗室2室、シールドルーム1室と、車載機器EMC設備を完備した試験所です。



所在地 〒448-0008
愛知県刈谷市今岡町吹戸池 68
TEL. 0566-26-2890 FAX. 0566-26-2891



東海EMCセンター アクセス

<電車>

- JR 刈谷駅北口よりタクシー約15分、
名鉄名古屋本線 知立駅よりタクシー約10分

<車>

- 伊勢湾岸自動車道 豊明ICより約10分

■ お問い合わせ先 <http://www.e-ohtama.jp>

明日を創る、未来を支える、信頼のテストラボ。

e-OHTAMA, LTD.

株式会社 e・オータマ

■ 東京試験所 TEL.044-980-2050 FAX.044-980-2052
〒 215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木 2-8-20

■ 山梨 EMC センター
芦川試験所 TEL.055-298-2141 FAX.055-298-2125
〒 409-3704 山梨県笛吹市芦川町鷺宿 1661

上九一色試験所 TEL.0555-88-2580 FAX.0555-88-2588
〒 409-3712 山梨県甲府市古関町 3415

■ 東海 EMC センター TEL.0566-26-2890 FAX.0566-26-2891
〒 448-0008 愛知県刈谷市今岡町吹戸池 68

■ 登戸試験所 TEL.044-819-8601 FAX.044-819-8603
〒 214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸 294

<http://www.e-ohtama.jp>